国立劇場(東京)二月文楽公演配役表　　2月8日(土)〜24日(月・休)

第一部（午前十一時開演）

菅原伝授手習鑑

吉田社頭車曳の段

松王丸　芳穂太夫　清友
梅王丸　靖太夫
桜丸　咲寿太夫
杉王丸　碩太夫
時平　津國太夫

佐太村茶筅酒の段

三輪太夫　團七

佐太村喧嘩の段

小住太夫　清馗

佐太村訴訟の段

靖太夫　錦糸

佐太村桜丸切腹の段

千歳太夫　富助

梅王丸　文司
桜丸（車曳）　簑紫郎
杉王丸　玉翔
松王丸　玉輝
左大臣時平　勘市
親白太夫和生　百姓十作　文哉
女房八重　勘十郎
女房千代　清十郎
女房春一　輔
桜丸（佐太村）　簑助
仕丁　大ぜい

第二部（午後二時十五分開演）

新版歌祭文

野崎村の段

中睦太夫　勝平
前織太夫　清治
切咲太夫　燕三
ツレ燕二郎

娘おみつ　簑二郎
祭文売り　玉延
親久作　勘壽
手代小助　紋秀
丁稚久松（後）　玉助（前）
下女およし　紋吉
娘お染（後）　簑一郎（後）
清五郎（前）
駕籠屋（後）　玉路
勘介（前）　彦（後）
駕籠屋　玉誉
母お勝　紋臣
船頭　玉志（後）
供の男　大ぜい

第三部（午後六時開演）

傾城恋飛脚

新口村の段

口　亘太夫　友之助
奥　呂太夫　清介

忠三女房（後）　簑一郎（前）
清五郎（後）
八右衛門　玉峻
亀屋忠兵衛　玉佳
遊女梅川　勘彌
樋の口の水右衛門　和登
伝が婆　清之助
置頭巾　勘昇
弦掛の藤治兵衛　玉征
針立の道庵　簑悠
親孫右衛門　玉也
捕手小頭　簑太郎
節季候（後）　玉志（前）
古手買　大ぜい
捕手　大ぜい

竹本津駒太夫改め
六代目竹本錣太夫襲名披露狂言

傾城反魂香

土佐将監閑居の段

口　希太夫　團吾
津駒太夫改め
奥　錣太夫　宗助
ツレ寛太郎

門弟修理之介　玉勢
土佐将監　玉也
将監奥方　文昇
浮世又平　勘十郎
女房おとく　清十郎
狩野雅楽之介　一輔
百姓　大ぜい

鳴響安宅新関

勧進帳の段

弁慶　藤太夫　藤蔵
富樫　織太夫　清志郎
義経　芳穂太夫　清丈
伊勢・片岡　南都太夫　清公
駿河・常陸坊　文字栄太夫　錦吾
番卒　亘太夫　清允
番卒　碩太夫　清方

富樫之介正広（後）　玉助（後）　玉志（前）
源義経　文昇
伊勢三郎　勘次郎
駿河次郎（後）　彦（前）　勘介（後）　玉彦（前）
片岡八郎（後）　和馬（前）　簑之（後）
常陸坊海尊　亀次
武蔵坊弁慶　玉男
番卒　大ぜい

ダブルキャストの前半＝八日（土）〜十六日（日）
後半＝十七日（月）〜二十四日（月・休）です